

今週（4月20日から4月24日）の短期金融市場動向

●無担保コール市場

今週の無担保コールO/N物は、引き続き資金調達ニーズが旺盛な中、出合いの中心は0.72%台で推移した。一部では試し取りを実施する先も見られ、付利を上回る水準での出合いも見られた。加重平均レートは、20日(月)~23日(木)まで0.727%で推移し、24日(金)も概ね同水準での取引が中心となった。

ターム物は、ショートタームを中心に0.8~0.9%程度での出合いが見られた。また、4月の金融政策決定会合での利上げ観測が後退したことを受け、一部の資金調達先はロングタームのレート目線を引き下げる動きが見られた。

日銀当座預金残高は465兆円程度からスタート。その後は徐々に増加し、24日(金)は469兆円程度での着地が見込まれる。

●債券レポ市場

今週の債券レポ市場 GC T/N物の出合い水準は、概ね0.755%前後での推移となった。

SCは、ロールオーバーを中心に幅広い銘柄で取引が見られた。

●短国市場

今週の短国市場は、3Mゾーンでレートが下落した。

本日実施された3M物入札は、事前予想対比では低調な結果となったものの、結果発表後のセカンダリーでは底堅く推移した。

●CP市場

今週のCP市場は、小売業、電気・ガス業、不動産業など複数の業態から大型発行が行われた。

市場発行残高は週を通して23兆円前後で推移した。

発行レートは引き続き0.75%以上で推移し、銘柄や期間によって投資家の運用目線にばらつきがみられた。

●短期金融市場関連指標

	日経平均株価 (円)	新発10年国債 利回り (%)	為替 (ドル/円 中心相場)	無担保コールO/N (加重平均・%)	東京レポレート (T+1 ON・%)	日銀当座預金残高 (億円)
4/20 (月)	58,824.89	2.395	158.98	0.727	0.755	4,647,000
4/21 (火)	59,349.17	2.380	158.98	0.727	0.755	4,652,900
4/22 (水)	59,585.86	2.395	159.20	0.727	0.754	4,653,000
4/23 (木)	59,140.23	2.420	159.31	0.727	0.752	4,663,200
4/24 (金)	59,716.18	2.434	159.80	0.728	0.752	4,693,100

翌週（4月27日から5月1日）の短期金融市場動向

●経済カレンダー（※米国については、政府機関閉鎖の影響に留意する必要がある。）

	国内主要経済指標	国債等入札予定			海外主要経済指標
4/27 (月)	日銀金融政策決定会合(1日目14:00~) 2月の景気動向指数改訂状況(内閣府 14:00)				
4/28 (火)	日銀金融政策決定会合(2日目9:00~) 展望レポート 日銀総裁定例記者会見(15:30) 3月の労働力調査(完全失業率 総務省 8:30) 3月の一般職業紹介状況(有効求人倍率 厚生労働省 8:30)				FOMC(1日目) 4月の米CB消費者信頼感指数 2月のS&Pケースシラー住宅価格指数
4/29 (水)	昭和の日				FOMC(2日目) 3月の米耐久財受注 2、3月の米新規住宅着工件数
4/30 (木)	3月の商業動態統計速報(経済産業省 8:50) 3月鉱工業生産・出荷・在庫速報(経済産業省 8:50) 4月の消費動向調査(内閣府 14:00) 3月の住宅着工統計(国土交通省 14:00)		2Y物 5/1発行 28,000億円		ECB理事会 英中銀MPC 1-3月期の米GDP速報値 3月の米個人消費・所得支出(PCE) 4月のシカゴPM景況感指数 1-3月期のユーロ圏GDP1次速報値 4月のユーロ圏消費者物価指数速報値
5/1 (金)	4月の都区部消費者物価指数(CPI 総務省 8:30)	TDB3M 5/7発行 46,000億円	10Y物価連動 5/7発行 2,500億円	交付税借入 5/15借入 11,000億円	4月のISM製造業景況指数 Euro祝日(Labour day)

●資金需給予想

単位：億円	銀行券要因	財政等要因	資金過不足	オペ種類	期日分	新規実行分	オペ合計	実質過不足	需給要因
4/27 (月) 日銀予想	▲ 1,000	▲ 10,300	▲ 11,300	国債補完 社債等買入	1,400 ▲ 200		1,200	▲ 10,100	TB3M発行▲46,000 償還47,000
4/28 (火) 弊社予想	▲ 1,500	7,000	5,500	全店共通	▲ 8,009		▲ 8,009	▲ 2,509	
4/29 (水) 弊社予想									
4/30 (木) 弊社予想	0	4,700	4,700				0	4,700	
5/1 (金) 弊社予想	▲ 2,500	▲ 35,000	▲ 37,500				0	▲ 37,500	2Y発行▲28,000 償還15,100

●短期金融市場の見通し

無担保コールO/N物は、引き続き堅調な資金調達ニーズが見込まれ、0.725~0.728%程度の出合いが中心と予想される。債券レポ GC T/N物のレートは、0.75~0.76%程度の水準で推移することが予想される。短国市場は、5月1日(金)に3M物の入札が予定されている。CP市場は、日銀金融政策決定会合の結果を受け、今後のレート水準や市場残高の動向が注目される。

来週の主要なイベントとして、国内では27-28日に日銀金融政策決定会合、展望レポート、30(木)に3月鉱工業生産・出荷・在庫速報、4月の消費動向調査などが公表予定である。海外では28(火)に4月の米CB消費者信頼感指数、2月のS&Pケースシラー住宅価格指数、28-29日にFOMC、29(水)に3月の米耐久財受注、2-3月の米新規住宅着工件数、30(木)にECB理事会、英中銀MPC、1-3月期の米GDP速報値、3月の米個人消費・所得支出(PCE)、1-3月期のユーロ圏GDP1次速報値、4月のユーロ圏消費者物価指数速報値などが公表予定である。

(※尚、米国については、政府機関閉鎖の影響に留意する必要がある。)

- ◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
- ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。